



2022黒羽学園 コミュニティ・スクールだより NO4

R4, 11, 15 文責:広報部担当 須賀川小学校長 佐藤 慶子

小中一貫教育とコミュニティ・スクールを一体化して推進

11月14日(月)、黒羽小学校において、第4回学校運営協議会を開催しました。学校運営協議会は、小中一貫教育と一体化して推進できるよう努めています。

会のはじめは、黒羽小学校の児童の様子を把握するため、授業参観を行いました。どの教室でも落ち着いて、真剣に学んでいます。



参観後、小中一貫教育各推進部長より、本年度の重点項目や取組についての報告が実施されました。

黒羽学園各部会推進状況報告

○学力向上推進部会

本年度の重点項目・具体的な取組は「児童・生徒の実態分析」「諸調査の誤答や無解答の分析」「実態分析をもとにした授業改善」である。今後は、積極的に他校の研究授業に参加し、ICTの有効活用。情報の共有等を行っていく。



○地域連携推進部会

本年度の重点項目・具体的な取組は「生活科・総合的な学習の時間の年計の学園間共有」「黒羽に愛着がもてる児童生徒の育成の視点での年計修正」「9年間を通じた系統的な年計修正」である。

地域連携推進部会の目的・目標は「黒羽のよさの再確認と愛着心を育成すること」「黒羽のよさを児童・生徒を通して発信すること」「これからの黒羽を考え、地域づくりに参画すること」である。

12月6日には、学園の小6・中3が総合的な学習の時間の合同発表会を実施し、各校での取組等を互いに確認する予定である。

○健康推進部会

本年度の重点項目・具体的な取組は「児童生徒の健康意識の向上を図るために、GW明け・長期休業明けに調査を行うこと」「日常の健康指導強化のために、資料のデータを共有し、各校の指導に生かすこと」である。生活習慣チェックをGW明け、夏休み明けに実施した。「規則正しい生活習慣を意識して過ごせたか」の肯定的回答は74.9%だった。11月17日の黒羽学園学校保健委員会では「メディアの活用と健康問題」をテーマにして開催する予定である。

○生活向上推進部会

本年度の重点項目・具体的な取組は「忘れ物をしない」をテーマに、生徒指導につながるように児童生徒の規範意識の向上を図るである。各学校の児童・生徒にアンケートを実施（7月）し、忘れ物についての現状を把握した。今後、再度アンケートを実施し、児童生徒の変容状況を把握したい。

○体力向上部会

本年度の重点項目・具体的な取組は「補強運動や業間運動の工夫」「投力を中心とした体力要素の向上」である。体育の授業内で補強運動を継続していく。

○ICT部会

本年度の重点項目・具体的な取組は「Google Workspace for Educationの活用推進」「ICTを活用した表現力の育成」である。小・中学校の9年間を3区分に分け、到達目標を設定した。到達目標を黒羽学園内で共有し、各学校でクロームブックを有効活用していく。

○特別支援部会

本年度の重点項目・具体的な取組は「特別支援学級の縦割りのよさを生かした小中交流会の実施」である。11月30日(水)に小中交流会実施する予定である。

学校の応援団5チームの活動について

黒羽学園学校運営協議会は、黒羽学園の子供たちをよりよく育てるため、学校の応援団として、次の5つのチームにより支えていきます。各部会に分かれ、活動内容について話し合いました。

学習支援部会



学校の実情に合わせ、地域の力を支えとした教育活動の充実に努めていきます。

生活向上部会



祖父母、父母、子供と一緒に参加し、地域に貢献できる活動を検討していきます。

評価部会



黒羽学園の教育、各小中学校の教育の実施状況をよく把握し、よりよい教育活動になるように努めます。

保護者部会

黒羽中学校区PTAの交流を図りたい。コロナ禍中、まずは、各小中学校PTA執行部員が、12月の黒羽中学校の学校公開に参加してみます。

広報部会

小中一貫教育と学校運営協議会活動状況について、より多くの方に御理解と御協力をいただけるよう、情報発信を行っていきます。

